

## E-300 Firmware Version 1.2 での追加機能

### シェーディング補正

レンズの特性により、画面の周辺が暗くなることがあります。これを補正して、明るくします。特に広角レンズを使用したときに、この機能が効果を発揮します。

#### 設定方法

メニューから、カメラ2→シェーディング補正→ON を選択します。OK ボタンを押します。

#### 注意

- テレコンバータやエクステンションチューブを装着しているときは、この機能は働きません。
- ISO 感度の高い設定で行うと、画面周辺のノイズが目立つことがあります。
- 画質モードが RAW または RAW 同時記録モードでは、この機能は働きません。

### 低振動モード

ミラーアップ後、少し時間を空けてシャッターが切れるように設定できます。カメラブレを最小限に抑えた撮影をすることができます。顕微鏡撮影や超望遠レンズでの撮影など、ミラーアップのショックが気になる場面で使います。

#### 設定方法

メニューから、カメラ2→低振動モード→OFF を選択します。、上下ボタンを押して、1～30 秒から選択します。OK ボタンを押します。

### レリーズ優先 S (S-AF 時のレリーズ優先の ON/OFF 切替)

S-AF モードのときに、ピント合わせやフラッシュの充電完了を待たずに、シャッターを切ることができます。シャッターチャンスを優先する撮影に適しています。

#### 設定方法

メニューから、セットアップ1→レリーズ優先 S→ON を選択します。OK ボタンを押します。

### レリーズ優先 C (C-AF 時のレリーズ優先の ON/OFF 切替)

C-AF モードのときに、ピント合わせやフラッシュの充電完了を待たずに、シャッターを切ることができます。シャッターチャンスを優先する撮影に適しています。[レリーズ優先 C]が[オン]に設定されていると、動体予測は働きません。

#### 設定方法

メニューから、セットアップ1→レリーズ優先 C→ON を選択します。OK ボタンを押します。